

SB0s		科目及び講義課題	講師名	時間数		
				集合	オンライン	遠隔
レジオネラ検査診断に関連する細菌学の基本について、説明することができる。		1. レジオネラに関する体系的知識 1) レジオネラ感染症概論 2) レジオネラ検査法 3) 事例学習 4) 環境中のアメーバとレジオネラ感染 5) レジオネラ属菌検査診断実習概要 6) 迅速診断法について 7) 喀痰からのLAMP法による検査診断 8) 分野によるレジオネラ等のラボワーク比較 9) バイオリスク管理総論、病原体輸送	外部講師		A 1 A 1 A 1 A 1 A 2 A 1.5 A 1 A 1 A 1.5	
分離培養や遺伝子増幅法 (PCR) を用いたレジオネラの検査診断法を列举し、基本的・実践的なレジオネラ検査診断技術について説明することができる。		2. レジオネラ検査診断に関する基礎技術 1) レジオネラ属菌培養法実習 2) 喀痰からのLAMP法による検査診断法実習 3) 血清型別等レジオネラ属菌検査診断実習 4) 斜光法によるレジオネラ属菌検査診断実習 5) レジオネラ分子疫学	外部講師	C 4		
				C 2		
				C 2		
				C 2		
				C 2		
				C 1		
他の呼吸器疾患にも応用可能な遺伝子検査法を実施できる。		3. 検査・検査業務その精度等の管理に関する基本的な知識 1) 迅速検査診断法実習	外部講師	C 4		
その他		その他 1) ラボカンファレンス 2) まとめ	外部講師	E 1 E 1	E 0.5	
時間数		小計		17	11.5	
	集合 オンライン 遠隔	A 0.0 B 0.0 C 15.0 D 0.0 E 2.0	合計	28.5		
		A 11.0 B 0.0 C 0.0 D 0.0 E 0.5				
		A B C D E				

Aは講義、Bは演習、Cは実験、Dは見学、Eはその他、修了時評価等（オリエンテーション、開講式・閉講式は除く。）